

MS916 HID 接続手順・お問い合わせの多い設定

1. 以前のペアリング情報削除



Remove Pair



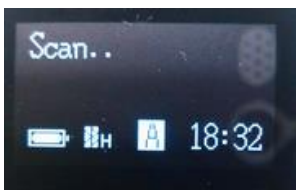
1. MS916 のトリガボタンを長押しして、起動状態にします。

2. 左の接続切断バーコードをスキャンし接続状態を初期化します。

3. 以前のペアリング情報が存在する場合には左記のメッセージが表示されますので、本体横のページダウンボタン（下のボタン）を押して“YES”に変更します。変更後、トリガボタンを押すと設定が反映されます。

4. 左の画面に変われば切断完了です。

2. HID 接続手順



5. MS916 のトリガボタンを長押しして、起動状態にします。

6. 本体横のページダウンボタン（下のボタン）を押しながらトリガボタンを押すとペアリング接続待ち画面に遷移します。
※MS916 は左のペアリング接続待ち画面に遷移しなければ、ホスト側で検索しても MS916 が見つかりません

7. ホスト側で Bluetooth 機器を検索します。MS916 は”MS916-[XXXXXX]”と表示されますので選択し接続します。
※XXXXXX は任意の数字です

8. MS916 は Pin コード無し接続に対応しています。接続を開始すると高めの音でピロリと音が鳴ります。しばらくすると低めの音でピロリと鳴り接続が完了します。

9. しばらくすると MS916 が Scan 画面に戻ります。この状態でバーコードをスキャンするとホスト側にデータが出力されます。

3. お問い合わせの多い設定

◎JAN コードの先頭 0 出力を有効にする



設定有効



設定無効

◎Codabar バーコード読取り(NW7)



Codabar(NW7) 有効
(0x01)



*Codabar(NW7) 無効
(0x00)

◎Codabar(NW7)スタートビット・ストップビット有効・無効



設定有効



設定無効

◎ITF バーコード読取り(Interleaved 2 of 5)



*Interleaved 2 of 5 有効
(0x01)



Interleaved 2 of 5 無効
(0x00)

任意の長さ - 任意の文字の長さの 12 of 5 バーコードをデコードするには、このオプションをスキャンします。

✓ ノート: このオプションを選択すると、12 of 5 コードの誤読が生じる可能性があります。



ITF2of5 任意の長さ

◎GS1 DataBar-14 有効/無効



**Enable GS1 DataBar-14
(0x01)**



***Disable GS1 DataBar-14
(0x00)**

◎GS1 DataBar Limited 有効/無効



**Enable GS1 DataBar Limited
(0x01)**



***Disable GS1 DataBar Limited
(0x00)**

◎GS1 DataBar Expanded 有効/無効



**Enable GS1 DataBar Expanded
(0x01)**



***Disable GS1 DataBar Expanded
(0x00)**

◎HID キーボード設定 日本語



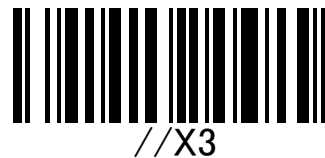
//{

◎ビープ音の音色を変更する



//X4

音量高



//X3

音量中(※デフォルト)



//X2

音量低



//X0

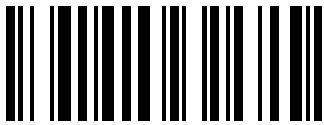
ミュート

◎電源自動オフの時間を変更する



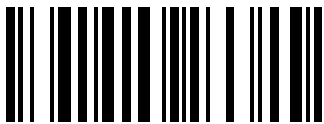
//Xa

1分



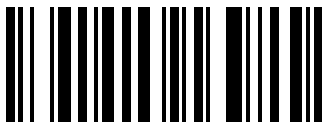
//Xc

5分



//Xe

15分



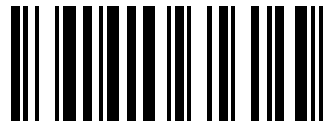
//Xg

30分



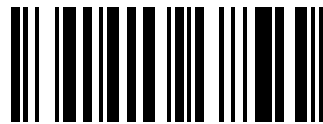
//Xb

3分



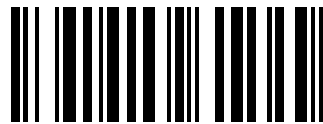
//Xd

10分



//Xf

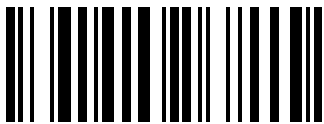
20分



//X`

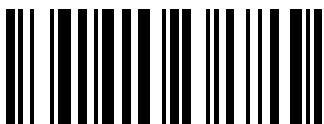
無効

◎省電力・・・液晶画面自動オフの時間を変更する



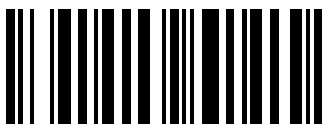
//Xl

5秒



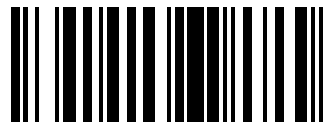
//Xn

15秒(※デフォルト)



//Xp

30秒



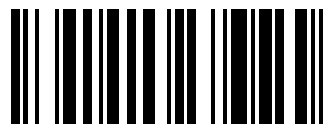
//Xm

10秒



//Xo

20秒



//Xk

無効

◎動作モード・・・ウェッジ（メモリ不使用）、バッチ（データストック）、
自動（通信圏外では一時的にデータストック）



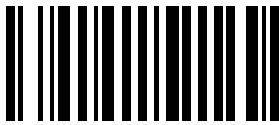
//2

ウェッジ



//3

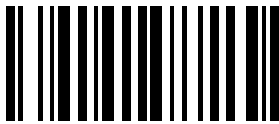
バッチ



//4

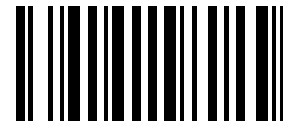
自動（※デフォルト）

◎メモリ機能設定



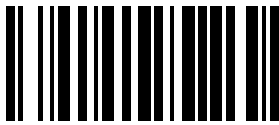
//5

バッチ送信



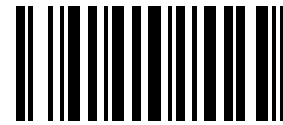
//6

最後のメモリ入力消去



//;

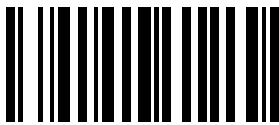
空きメモリ容量



//9

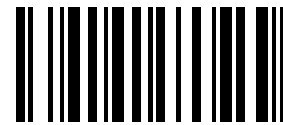
メモリ消去

◎Bluetooth 構成・・・BT ペアリング（ペアリングモード遷移）、ペアリングしたデバイス（ペアリング状態確認）、ペア削除（ペアリング接続切断）



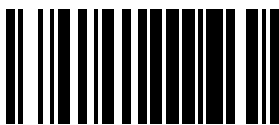
//V

BT ペアリング



//D

ペアリングしたデバイス



//U

ペア削除

◎MS916 を工場出荷時状態に戻す



工場出荷デフォルトにセット

Unitech MS-916 テストサンプル

テストサンプル

EAN-13



EAN-8



UPC-A



UPC-E



ISBN 957-630-239-0



Interleaved 2 of 5



Code 39



※Wedge と出力されます

Code 39 with C/D



※UNITECHE と出力されます

EAN 128



(01)054123456789(01)659344

※0105412345678901659344 と出力されます

Code 128



Unitech 128

Codabar



A22357000599876B

※22357000599876 と出力されます